

J A山武都市作柄調査報告（1月号）

報告日:令和3年1月10日(毎月10日発行)
報告者:営農部 営農振興課 小柳

【秋冬春ネギ】

【作柄調査(さんむ中央管内)】



調査地区	鳴浜
調査日時	2021/1/12
天気	曇り
品種	夏扇3号
播種日	2020/5/19
定植日	2020/6/20
1/7の強風による葉折れの被害が大きい。降雨が無く乾燥もしているため、散水も実施している。	

【作柄調査(やさいの里管内)】



調査地区	蓮沼
調査日時	2021/1/12
天気	曇り
品種	龍ひかり2号
播種日	5月上旬
定植日	8月上旬
寒さと強風により葉先枯れや葉折れ、盛り土の崩れが発生している。	

【作付状況及び出荷計画】

ケース=5kg

センター名	地区	栽培面積 (ha)	生産者数 (人)	出荷計画 (ケース)	12月末 出荷実績 (ケース)	計画対比 (%)	主な品種	出荷開始日
さんむ中央		113.8	233	780,000	133,865	17.2%	夏扇4号 夏の宝山 龍ひかり2号 春扇 初夏扇 羽緑 他	9月2日
やさいの里	第三	36.4	101	212,900	30,346	14.3%		9月13日
	豊岡	3.0	9	18,000	2,840	15.8%		11月12日
	大総	5.0	12	21,600	4,941	22.9%		11月15日
東金KC		1.3	6	6,400	304	4.8%		11月23日
大網KC		13.5	20	60,000	26,716	44.5%		10月7日
その他(芝山KC、山武KC)		5.0	8	25,000	7,101	28.4%		10月14日
合計 (前年比)		178 (96.7%)	389 (95.5%)	1,123,900	206,113 (107%)	18.3%		

《JA山武都市管内の作柄状況》

昨年12月末の出荷量は、台風・長雨の影響を受けた前年を上回り、前年比107%の出荷量で終わりました。しかしながら、例年のない冷え込みから葉の確保に苦労される方が多かったようです。1月に入っても寒さが増したことから、葉が枯れ落ち畑全体が白く見えるほどです。加えて、1月7日には1月としては異例の強風が吹き荒れ、ネギにとっても大きな痛手となりました。葉は2枚確保するのがやっとの状態、盛り上げた土も飛ばされ、白身や根が露出している圃場も見られています。秋冬ネギ全体で前半の生育不良が影響し、年内から反収が伸び悩んだ結果、畑の収穫進度が早く、年明け以降収穫に入れられない方も出てきています。1月上旬現在の出荷状況は、さんむ中央で4000ケース～、やさいの里で800ケース～と例年同時期に比べ1割以上少ない日が続いています。葉の回復や盛り直し作業を考えると、数週間の遅れが懸念されるため、出荷規格の緩和も検討し、引き続き安定出荷に取り組んでいきます。

病害虫の発生状況は、葉枯病類似の葉先枯れが散見される他、黒腐菌核病の発生報告も出ています。厳冬期・出荷最盛時期ではありますが、月1回程度は防除をするよう呼びかけています。